

財光寺小学校「よのなか教室」 平成27年11月10日（火）

講師 三浦 亨さん【藤屋印刷株式会社】

第5学年総合的な学習の時間学習指導計画

1 ねらい

- 三浦さんの仕事内容や仕事に取り組む姿勢から、学び続ける意義や学ぶ姿勢について感じ取ることができる。
- 三浦さんに教えていただいたデザインをする際のポイントを生かして、目的意識をもってもち米のパッケージ作りに取り組むことができる。

2 実施期日 平成27年11月10日（火）5～6校時（13：40～15：20）

3 受講児童数 第5学年 75名

4 学習の流れ

学習内容及び学習活動	指導上の留意点
1 本時の学習の確認 ・ 本時の学習の流れ ・ ワークシートの確認 ・ 話の聴き方やメモの取り方の確認 2 三浦さんのお話  3 パッケージを制作する。  4 終わりの会 ・ 感想発表	○ メモを取ったり、話を聴いたりする際の注意点を確認し、疑問に思ったことは質問をするように促す。 ○ 三浦さんには以下の内容について話をしてもらうように、事前打ち合わせを行っておく。 ① 仕事内容 ② パッケージの作りのポイント ・ 人は「五感」で想像する。（シズル効果） ・ 安心・安全 ・ 生産者の思い ・ 遠くからでも目立つように ・ 無農薬、かげ干しなど ・ 限定品・シリアルナンバー ・ 2～3パターン作る。 ・ QRコードをつける。 ③ 宣伝 ・ 学校ホームページ ・ 販売場所にのぼりや垂れ幕をつける。 ・ 広告をつくる。 ④ 学び続ける意義や学ぶ姿勢について ・ アイディアの引き出しを多くもつこと。 ○ お話を聞いて感じたことや学んだことを積極的に発表するように促す。

2 児童の感想

藤屋印刷 三浦さんのお話を聞いた感想

5年

三浦さんの説明や思いを聞いて、思ったこと、感じたことやこれからがんばりたいことをくわしく書こう。

わたしは三浦さんのお話を聞いてます。30年働いていることにびっくりしました。その分、ラベルやポスターを作ったりするのもうまひんだらうなあと思いました。仕事の話を聞いて作り方やパソコンで写真を直すことなどを全然知らなかったのて、とくに写真を加工する所などがおもしろかったです。日向の大人のこに、こうしてキャリア教育やお米のラベルについて分かりやすく教えてもらって、わたしたちのおき本となる大人だなあとということが分かりました。どんな大人の人も、「学び続ける」ことの意味を探しながら毎日がんばっていると思います。今回はお話を聞かせてもらってありがとうございます。

「学び続ける」とは、自分が成長する。
と
次の人に伝えてその人も学

藤屋印刷 三浦さんのお話を聞いた感想

5年

三浦さんの説明や思いを聞いて、思ったこと、感じたことやこれからがんばりたいことをくわしく書こう。

私が三浦さんの話を聞いて感じたことは、三浦さんは、いつも仕事の事で印刷、ポスターを見られている人、いわばお客さんのことを本音で考えているなあと、この事で私たちに話を聞いて下さったときにも、「お客さんが見やすいように、や「お客さんが手にとりたくなるように、などお客さんの目線で考えているのがすごいと思いました。人のために毎日勉強していると思うとびっくりします。などなら私たちは今、自分のために勉強するので、いっぱい、いっぱいだけ、三浦さんは、自分のために勉強するのもがねて、人のことを考えてやることがすごいと思います。私ももうすぐそうやってレベルUPできるようにがんばります。

「学び続ける」とは、人のため、人の気持ちと考えるより、自分のため。
自分のためだけ

3 児童が作成したもち米パッケージ



4 授業者の気づきや学び

毎年財光寺小学校では、もち米を育て、バザーの時に販売しているが、パッケージ作りのポイントを教えていただくことで、子どもたちがより情報を精選したパッケージを制作することができた。また、いろいろな情報を集めながら、常に高い意識をもって仕事に取り組んでいることを聞くことで、子どもたちは「学び続けること」へのさらなる刺激となったようである。